



平成 21 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 **▲株式会社ミツウロコ**  
代 表 者 名 代表取締役社長 田島晃平  
(コード番号 8131 東証第1部)  
問 合 せ 先 人事総務部長 鯉淵直紀  
(TEL 03 3258 6311)

### 不適切な会計処理について

当社では、過年度3連結会計期間(平成18年4月1日~平成21年3月31日)および平成22年3月期第1四半期(平成21年4月1日~6月30日)において、特定の支店のある社員により不適切な会計処理が行なわれていたことが判明いたしました。

当社は、本件の調査を行っており、早急に真相究明と不適切な会計処理の金額を確定させ、第2四半期の決算発表までに過年度の決算短信等の訂正の開示および訂正有価証券報告書等の提出を行います。

なお、訂正の対象は以下のとおりです。

#### 決算短信および中間決算短信等

- ・ 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)
- ・ 平成19年3月期 中間決算短信(連結) 個別中間財務諸表の概要
- ・ 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)
- ・ 平成19年3月期 決算短信
- ・ 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況
- ・ 平成20年3月期 中間決算短信
- ・ 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況
- ・ 平成20年3月期 決算短信
- ・ 平成21年3月期 第1四半期決算短信
- ・ 平成21年3月期 第2四半期決算短信
- ・ 平成21年3月期 第3四半期決算短信
- ・ 平成21年3月期 決算短信
- ・ 平成22年3月期 第1四半期決算短信

#### 有価証券報告書

- ・ 第98期(平成19年3月期)
- ・ 第99期(平成20年3月期)
- ・ 第100期(平成21年3月期)

#### 半期報告書

- ・ 第98期(平成19年3月期)
- ・ 第99期(平成20年3月期)

#### 四半期報告書

- ・ 第100期第1四半期(平成21年3月期)
- ・ 第100期第2四半期(平成21年3月期)
- ・ 第100期第3四半期(平成21年3月期)
- ・ 第101期第1四半期(平成22年3月期)

現時点における調査の状況および不適切な会計処理の概要につきまして、下記のとおりご報告いたします。

## 1. 現時点における調査の状況および不適切な会計処理の概要

平成 21 年 7 月中旬に実施した当該支店に対する内部監査の過程で特定の負債残高について疑義が生じたため、7 月下旬から 8 月上旬にかけ調査を行いました。その結果、売上原価の過少計上の不適切な会計処理があったことが判明したため、過年度 3 連結会計期間分として売上原価を 9 8 百万円加算し、当連結会計年度の第 1 四半期決算において損益に取り込みました。

しかしながら、8 月下旬に当該社員を人事異動させたところ、当該社員による不適切な会計処理が他にもあることが判明し、より詳細な調査を行なうべく調査委員会を設置し調査を進めております。

なお、現在のところ、当連結会計年度の第 1 四半期決算において損益に取り込んだ 9 8 百万円を含む 2 6 3 百万円の不適切な会計処理を確認しております。

## 2. 今期の業績への影響について

本件に関する修正につきましては、今期の不適切な処理金額が僅少なため軽微であり、当期業績見通しには影響はありません。

## 3. 今後の対応

当社は、今後二度と同じ事態を発生させないため、

本件会計処理の詳細な解明

本件会計処理が発覚に至らなかった原因の調査

当社の業績に及ぼす影響額の算定

関係者の責任および経営責任の問題検討

再発防止策の策定

について遂行すべく、調査委員会の共同委員長に代表取締役兼常務執行役員コーポレートスタッフ部門管掌渡邊雅人、取締役兼常務執行役員エナジーライフライン事業部門管掌二見 敦が就任し、また、客観性・専門性・独立性を高めるために外部のメンバーを加え、調査を継続中です。

調査委員会の外部メンバーは以下の通りです。

委員	島田 邦雄	弁護士
委員	上岡 秀行	弁護士
委員	中村 嘉伸	公認会計士
委員	薄井 賢治	公認会計士
委員	佐藤 恒	東京簡易裁判所司法委員
委員	遠藤 みずほ	特定社会保険労務士

株主の皆様をはじめ、関係各位には多大なるご心配をおかけする事を深くお詫び申し上げます。

以上